

本市の子育て支援事業について

令和4年の本市の出生者
89人について

新倉 令和4年に89人の出生者をどのように考えているのか。

市長 想像以上に生まれる子ども数が少なかったというのが正直なところである。これからの新しい時代の中でどのように育てていくかが大事なところであると同時に、喫緊の対策として、その根本の原因がどこにあるのかをしっかりとつかんで対応していく必要があると認識している。

おむつ支援事業について

新倉 出産・子育て応援事業（おむつ支援事業）の内容と実施状況を問う。

教育次長 おむつ支援事業は本市のベビーファーストの取り組みの



新倉 淳 議員

一つとして、園においておむつを提供することにより保護者の経済的負担や手間の軽減、保育士等の業務の負担の軽減を図るものであり、未就園児等には、月額1000円～2000円を支給するものです。

新倉 諸物価高騰でおむつも値上がりが予測されますが、どのように対処するのか。

教育次長 今後の物価高騰に対しては、保育所等のおむつは補正予算で対応したい。未就園児については必要に応じて補助単価の見直しが必要と考える。

新倉 まだまだ高騰するかもしれない。充分な対応をお願いする。

高齢者の熱中症対策を強力に推進すべきではないか

熱中症対策について

川上 消防庁の調査によると、熱中症による救急搬送者の約5割が高齢者となっている。高齢者の熱中症を予防していくためには、介護や保健部門の関係者が一体となって、対策を的確に進める必要がある。高齢者の皆様への効果的な熱中症予防を強力に推進すべきではないか。

健康福祉部長 高齢者の皆様は、もともと体の水分が少なく、温度に対する感覚が弱くなっている。老人クラブやミニデイサービスの現場や家族の訪問の際に積極的に啓発を注意喚起を行っている。その内容は熱中症のメカニズムの説明と1日に必要な水分量や予防対策の必要性を訴えるものとなっ



川上 博司 議員

市街地の鳥獣被害対策について

川上 最近、インシシが市街地に出没することが多くなった。市街地対策について、庁内体制、注意喚起の広報、情報収集、危険度評価などはどのように行っていくのか。

産業経済部長 野生動物が市街地へ出没し市民から農林課へ一報が入ると職員が現地確認して学校関係と町内会、警察、岡山東へ連絡する。合わせて防災メール、防災ラジオにて注意喚起を行っている。また目撃者や町内会の方からは今のところ行っていない。

学校のICT導入の成果を問う

高梁市のICT教育はどの程度進んでいるのか

平松 高梁市のICT教育はどの程度進み、その効果はどうか。

教育長 「学校情報化認定優良校」に選ばれた学校が、県内では一番多い。個々人の進路や学習スタイルに合わせた学習ができるようになった。今まで自分の意見を言えなかった子供が、積極的に発言できるようになるなど効果も上がっている。

平松 オンラインでつながる事例として、他校との交流や社会見学を取り組みは。

教育長 市内外の小中学校と高校との交流。また国内外では平和学



平松 久幸 議員

習やケニアの国連職員とつながり、また自動車工場や漁港とつながることもできた。

平松 登校困難や不登校への対応はできているのか。

教育長 タブレットの家庭への持ち帰りにより、不登校の児童や生徒から希望があった場合、教科の授業をリアルタイムに配信し授業を受けられることができる。

若い職員の離職対策は

平松 市職員の人材育成は急務ではないか。

総務部長 4月の機構改革により総務課人材育成係を設置し、感動担当職員を配置した。職員研修と人事評価制度で人材育成していきたい。

高梁市の野良猫施策を問う

野良猫対策について

森上 先ほど平松議員の質問の中でドッグランうんぬんというような質問があったんですけども、今後高梁市にドッグランを造ったらどうかという話に市長はすぐに反応していたんですけども、それはそれでいいことだと思います。しかし、猫に関しては6年半ずっと言い続けてきても、市長は全く反応してくれませんか。少しは反応してもらってもいいんじゃないでしょうか。市長、どう思うかにお考えでしょうか。

市長 反応しないわけじゃなく、アンケートを取ろうというのが一つ前進だと思います。実際に



森上 昌生 議員

のように皆さんが感じておられるかということもあって、そこでまた一般的に餌をやらなくていいという看板も設置をしていたところでもありますが、どういった内容のことでお困り事があるのか、どうしたらいいのかということについて何らかの根拠となるものが必要であるということもありましたので、今回アンケートを取らせていただいたということでもございます。

この次どうするかということに関しては、このアンケートを基に、じゃあどうしていいのかなということが出てくるのだからどうにかうに私は考えているとご理解いただ